

Title	編集後記
Sub Title	
Author	水津, 太郎(Suizu, Tarō)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2019
Jtitle	慶應義塾大学大学院法学研究科論文集 (Proceedings of Keio University Graduate School of Law Studies in Law and Politics). No.59 (2019. ) ,p.173- 173
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069591-00000059-0173">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069591-00000059-0173</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 編集後記

本号（大学院法学研究科論文集第五十九号）では、法律学・政治学の各領域に関する三本の論考を収録した。いずれの論考も、本誌に掲載するに値する高い学術的価値を備えたものである。

本号も、前号に引き続き、掲載された論考の数が少なかった。本誌は、本塾大学院法学研究科に在籍する学生であれば、修士課程に属する者であっても、投稿資格を有する。また、本誌は、投稿する論考の形式について、制限を設けていない。そのため、論説の形式をとるものだけでなく、研究ノート、紹介、資料といった形式をとるものであっても、投稿することができる。本塾大学院法学研究科に在籍する学生が、研究の成果を公開するため、本誌を積極的に活用することを期待している。

本号の編集にあたっては、慶應義塾大学出版会の堀井健司氏のお世話になった。記して感謝の意を表す。

令和元年五月

『大学院法学研究科論文集』担当編集委員 法学部教授 水津 太郎